

貿易実務に役立つ通関基礎講座 2020

～生産者・輸出者等による EPA の自己証明による原産地証明作成および日米貿易協定への対応とは～

貿易実務経験 1 年以上の方を対象に、日本の通関システムを知り、貿易に直結する通関知識を身につける講座を開催します。TPP・日本 EU の協定についてはもちろんのこと、2020 年 1 月 1 日発効「日米貿易協定」への対応(特に、日本から米国への輸出について)に関し、貿易業務に携わる現場の皆様がいち早く最新情報をお届けいたします。どうぞ奮ってご参加ください。

日 時：2020 年 2 月 20 日(木) 9:30～16:30

会 場：福岡商工会議所ビル 2F 第 2 研修室
(博多区博多駅前 2-9-28)

講 師：国際法務株式会社 代表取締役 中矢 一虎 氏
定 員：40人

受講料：福岡貿易会会員：4,000円 / 一般：8,000円

お問合先：(公社)福岡貿易会(柴田) TEL:092-452-0707

E-Mail: info@fukuoka-fta.or.jp

【講師プロフィール】国際法務株式会社 代表取締役 中矢一虎氏
神戸大学法学部卒業後、住友商事株式会社に入社。パリやロンドン駐在時には、主に化学品の貿易取引に携わる。今日まで、欧米・中国・アジア・アフリカ・中近東など世界 80 カ国以上を国際取引にて歴訪した経験を持つ。現在、中矢一虎法務事務所の代表を務め、国際契約書の相談や作成を行う司法書士及び行政書士であり、日本貿易振興機構(ジェトロ)貿易実務オンライン講座「英文契約編」の監修も行った。大阪市立大学商学部講師、各種団体が主催する講演会・研修会の講師としても幅広く活躍している。
【著書】「貿易実務の基本と三国間貿易完全解説」(中央経済社)他多数
【事務所ウェブサイト】http://nakayakazutora.com/

【日米貿易協定の輸入者自己申告及び CP-TPP と日 EU-EPA に関する原産品の自己証明書作成】

1. 関税定率法(日本)別表

- (1)日本の関税率表と関税番号
- (2)世界の関税番号(中国本土と香港特別区・米国)
- (3)日本の関税制度(関税の課税物件と課税標準・税率)
- (4)日本の関税率適用順位 【基礎演習】

2. EPA(経済連携協定)等と海外販売戦略

- (1)日本の EPA(経済連携協定)と FTA(自由貿易協定)
- (2)日本の EPA(経済連携協定)等制度
 - ・原産地規則の一般ルールと利用方法
 - ・原産地証明書・原産品申告書等記載の為の原産地基準[事例演習]
 - ・自己証明制度と自己申告制度
 - ・TPP と日本 EU-EPA の自己証明による原産地証明書及び原産地申告の注意点
 - ・TPP に対応した自己証明による原産地申告の必要的記載事項
 - ・日本 EU-EPA 対応の自己証明による原産地証明書の必要的記載事項
 - ・TPP と日本 EU-EPA の自己証明による原産地証明および原産地申告における売買契約書または注文請書に明記すべき事項
- (3)日米貿易協定の特恵待遇要求(自己申告) 【事例演習】

3. 外国の自由貿易協定

- (1)ASEAN 経済協同体内の自由貿易協定
- (2)中国と ASEAN 経済共同体との間の自由貿易協定
 - ・ACFTA 概況
 - ・ACFTA の特定原産地証明書と中継国発行の移動証明書

【通関実務の輸出と輸入】

～輸出とは何か、輸入とは何か～

4. 新しい日本の通関システムと ATA カルネ(通関手帳)

- (1)AEO 制度
 - ・認定通関業者 ・特定保税運送制度
 - ・輸出申告の特例 ・輸入申告の特例
- (2)輸出入申告官署の自由化
- (3)通関業務料金規定の廃止 (4)NACCS
- (5)ATA カルネ(通関手帳)
 - ・ATA 条約と ATA 特例法、ATA カルネの構成、ATA カルネによる物品・貨物、再輸出期間、外国における輸入税の徴収

【貿易に係る基本的な税の仕組みを知る】

5. 輸入通関における課税標準(価格)と関税

- (1)課税標準とは何か
- (2)課税価格の基本計算と税金(関税・消費税)
 - ・課税価格の原則的決定方法
 - ・輸入関税・消費税計算に関する具体例の検討

6. 日本の関税に関する減免税・戻し税の制度

- (1)免税制度：無条件免税 ・特定用途免税
 - ・外交官用貨物等の免税 ・再輸出免税
- (2)戻し税制度
 - ・販売受託品等の売れ残り品に関する再輸出戻し税
 - ・契約違反品等の返送等による戻し税

7. 輸出取引免税制度(消費税等)

★下記ご記入の上、FAX または EMAIL でお申込ください。受講料のお振込先を明記した受付確認書をお送りします★

参加申込書 FAX：092-452-0700 (福岡貿易会宛) 締切：2020年2月17日(月)

貴社名	所在地	〒	—
業 態	輸出・輸入・製造・販売・金融・運輸・通関・その他()	取引品目	
所 属 ・ 役 職 名	(ふりがな) 氏 名	ご連絡先	
		TEL: () —	
		FAX: () —	
		E-MAIL:	
貿易実務経験の有無	なし ・ あり (約 年 輸出 ・ 輸入)		
ご質問等ございましたらご記入ください			